

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に乗まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



暑中お見舞い申し上げます

いつもご支援ありがとうございます
暑くなりますのでどうかご自愛ください

認定特定非営利活動法人うりずん
理事長 高橋 昭彦

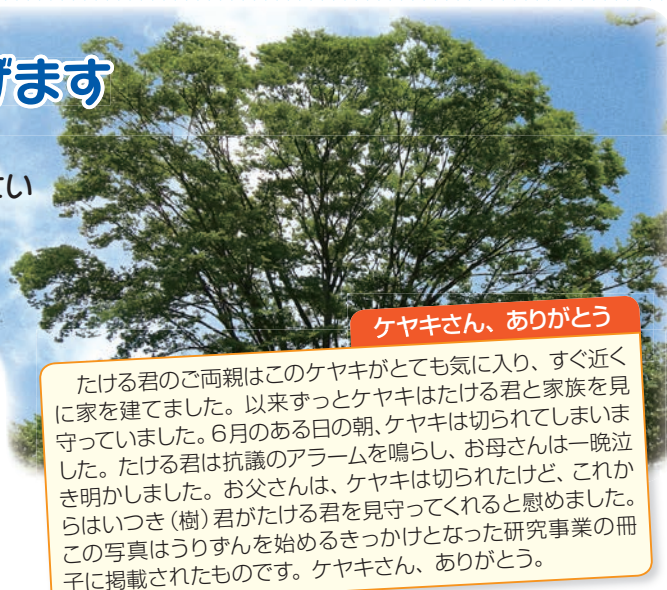
「制度の狭間にいる子どもたち」

たける（尊）君は、現在14歳。3歳で退院して以来、ほとんど入院することなく元気に過ごされています。7歳のとき、うりずんの日中一時支援（日中のお預かり）が始まりました。やがてお母さんは妊娠され、多くの人たちの応援もあって弟のいつき（樹）君が生まれました。

たける君は人工呼吸器が必要な子どもです。自分で体の不調を訴えることが難しいので、いつでも吸引のできる人が傍に待機する必要があります。そのため、お母さんはほとんどたける君から離れることができません。お母さんがいつき君を保育園に送迎するときは、居宅介護（ホームヘルプ）が入りたける君を見守ります。たける君は特別支援学校の訪問学級籍です。学校から先生が週3回訪問しますが、その間お母様は傍にいます。必要があります。

たける君はお出かけが大好きで、ご家族と一緒に東京ディズニーランドへ何度も行っています。ただ、たける君がお出かけするには、複数の大人の手が必要です。そのためうりずんど利用時も、前後にヘルパーが入ります。

先日、相談支援専門員の呼びかけでたける君のカンファレンスが開かれました。6月に行われた1泊2日の校外学習の振り返りでした。たける君は医療的ケアが必要という理由で学校が用意するバスには乗れず、家族送迎でした。しかし、お父さんは仕事で参加は難しく、お母さんはいつき君を実家の祖父母さんに頼んで校外学習に参加しました。しかし、たける君とお母さんだけでは校外学習の現場まで行くことができません。道中を安全に過ごすには、お母さんが運転中にたける君を見守る人が必要だからです。市の担当保健師が学校へ確認したところ、訪問学級籍の子どもは従来通り現地集合・解散で、保護者の



ケヤキさん、ありがとう

たける君のご両親はこのケヤキがとても気に入り、すぐ近くに家を建てました。以来ずっとケヤキはたける君と家族を見守っていました。6月のある日の朝、ケヤキは切られてしまいました。たける君は抗議のアラームを鳴らし、お母さんは一晩泣き明かしました。お父さんは、ケヤキは切られたけど、これからはいつか（樹）君がたける君を見守ってくれると慰めました。この写真はうりすんを始めるきっかけとなった研究事業の冊子に掲載されたものです。ケヤキさん、ありがとう。

車に教員を乗せることはできないという返答でした。障がい福祉課と学校でも協議をしてもらいましたが、障がい福祉は学校教育の現場には入ることができないということでした。どうしても参加したいので、自宅での乗り降りの介助などは「居宅介護」で請求し、道中の見守りは「自費」のプランとなりました。事業所から2人のヘルパーが派遣され、2日間で10,000円の自費をご家族が負担されたのです。

医療の進歩により、人工呼吸器、気管切開、経管栄養などの医療的ケアが必要な子どもが増えてきています。しかし、この現状を想定して制度は作られていません。そのため、学校へ親が送迎する、親が滞在する、校外学習に親がついていく、ということを普通に要求されます。学校側、行政側もがんばってやっていますが、栃木県では学校の先生は医療的ケアに参加しないし、学校行事に学校看護師は同行しないことになっています。実際に、お母さんが体調不良で子どもが学校を休んだり、修学旅行も日帰りで帰ったりと、子どもの教育にも影響がでています。何度話し合いをしても平行線で、この状態が何年か続いています。これは普通の暮らしなのかどうか。

制度の狭間にいる子どもたちは今後も増えます。これは学校と市の問題だけではありません。どの地域に生まれても、安心して子育てができる社会を目指すことは、私たちの願いです。

*お名前をお出しすることについては、御家族より承諾を得ています。

チャーチコンサート

平成27年4月25日(土)、宇都宮聖ヨハネ教会 聖堂において、うりずんのための『チャーチコンサート』を開催していただきました。収益金はうりずんに寄付して下さるとのことで、感謝の気持ちいっぱい、この日のご利用者様2名とスタッフ2名でコンサートに行かせていただきました。

私たちは最前列に席を用意していただきました。客席は満席で、立ち見が出るほどでした。第1部はクワイヤー・アイノス合唱団の皆さんの数々の聖歌に、迫力ある歌唱力と心が震えるような歌声に感動しました。第2部は、東京音楽大学出身、他方で活躍されているピアニストとバイオリニストのお姉さん2人による、鳥肌が立つような演奏にうりずんご利用者は聞き入っていました。



私たちは普段味わうことの出来ない、優雅なそして愛の溢れた時間に、今回お声をかけてくださいました、越智容子様、聖ヨハネ教会の皆様、そしてあの場におられた全ての皆様に感謝申し上げます。収益金13万2200円は、今後も医療的ケアが必要な子どものために使わせていただきたいと思います。と思っています。本当にありがとうございました。(豊田紀子)



こんにちは。Tinyです！

Tiny 代表 土沢薫

今年も、チャリティーコンサート(うりずんと共催)を行います。

子どもでもおとなでも障がいがあってもなくても、自分らしくみんなが楽しめる企画です。今回ご出演くださるのは、オカリナとギターのアンサンブルで全国にご活躍の“ねんど”の皆さんです。内容は、本格的な楽曲からみんなで一緒に歌える曲まで盛り沢山！

演奏前には、うりずんとTinyの紹介があります。収益は、うりずんおよび障がいのある子どもと家族の支援に充てられます。ぜひお越しくださいね。お待ちしております！

昨年ファミリーコンサートの写真です



Tiny ファミリーコンサート2015

■日 時：9月20日(日) 14:00～(開場 13:30)

■場 所：宇都宮共栄大学長坂キャンパス 須賀友正記念ホール

■入場料：おとな800円、こども(小学生～中学生)500円

*障がいがあってもなくても、みんなで楽しむコンサートです！
(詳しくは、チラシをご覧ください)

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援

は緊急を要します。しかし行政の財政補助が限られているのが現状です。うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

事務処理上の関係で大変恐縮ですが、賛助会員・寄付申込書をうりずん宛にFAXまたは郵送でお送りください。用紙はホームページ(<http://www.npourizn.org/>)に掲載しております。(うりずんまで、ご連絡いただければ、専用振込用紙を郵送いたします)ご入金の確認後、領収証をお送りします。

【記入上のご注意】

必ず、申込者のお名前、ご自宅の住所、申込内容ならびに金額、匿名希望について記入していただきますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

「個人年会費」または「団体年会費」のどちらかを選択してください

○一般ご寄付のお申し込みの場合

- ①一般寄付(使途自由) ②スロープ車うりぼう号の購入
- ③子どもと家族のための地域拠点整備
- ④外出支援(修学旅行など)の中から一つを選択してください

【各種振込先のご案内】

※振込み手数料は別途ご負担をお願い致します。

●ゆうちょ銀行<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号：00110-4-441471

口座名：特定非営利活動法人うりずん

●その他の銀行<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

ゆうちょ銀行 〇一丸店(ゼロイチキュー店)

当座：0441471

【オンライン寄付】

うりずん専用ホームページ(<http://www.npourizn.org/>)からのご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザかマスターカードに限りません。)

【寄付金額の最大50%が税金から戻ってきます！】

「うりずん」は「認定NPO法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続きについては、最寄の税務署にお問合せください。)

国税庁のウェブサイト(<http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1263.htm>)にも詳細が掲載されています)

介護士

荻野目 恵

梅 雨真っ盛り、雨の多い季節となりました。

ジメジメしていて気持ちも憂うつになりがちな季節ですが、紫陽花（あじさい）真っ盛りの風情ある季節でもありますね。

雨の音も子ども達にとっては楽しい楽器に感じることもあるでしょう。

う りずんではお部屋に子どもたちの作ってくれた可憐な紫陽花たちが咲き誇っています。指先でちょんちょんと描いた花たちは、青や紫にとどまらずピンクや赤、緑に黄色と色鮮やかです。

新入りのノアに乗って、多気山まで紫陽花ドライブにも出掛けています。



指でベッタン！
アジサイを作りました。

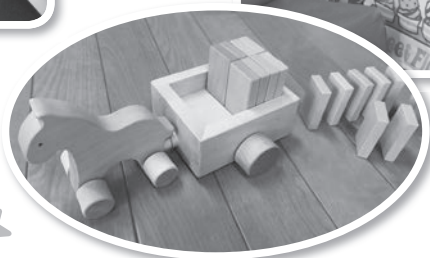
梅雨が明けると、もう夏です!!
今年の夏はどんな楽しみが待っているのか、子どもたちとワクワクしながら毎日を過ごしています。

いっしょに遊ぼう~♪



とちぎ暮らし応援会様
からいただきました。
楽しく遊んでいます。

相澤裕子様から
いただきました。



日中一時支援事業

●平成27年4月～6月のご利用状況 (人)

4月	5月	6月	合計
72	69	73	214

* いずれも延べご利用人数です

●平成27年4月～6月のご来所状況 (人)

	4月	5月	6月	合計
見学者	10	4	8	22
ボランティア	0	0	2	2
計	10	4	10	24

●現在の登録状況..... 29名 (6月30日現在)

* 登録ご利用者の年齢..... 2歳～32歳

* 現在契約準備中の方..... 1名

居宅介護事業

●現在の登録状況..... 13名 (6月30日現在)

* 現在契約準備中の方..... 1名

※詳細につきましては、NPO 法人うりずんHPの
(<http://www.npourizn.org/>)

お知らせ「活動報告」をごらんください。

うりずんの仲間たち

名前：稲生 光来さん (みったん、みっくん)



学年・年齢：

小学4年生、9歳

好きなこと：絵本、お出かけ、音楽、お風呂

嫌いなこと：たんの吸引
急ブレーキ
でこぼこ道

うりずんて
どんなところ？：

お母さんがお出かけしている間、お友達やスタッフと楽しく過ごすところ。

メッセージ：新しいお友達ができたり、イベントに参加したり、うりずんはとても楽しいです。愛情たっぷりのスタッフの方に囲まれ、安心して過ごせるうりずんが僕は大好きです。これからも、よろしくお願いします。

名前：大塚 智揮さん (ともちゃん)

学年・年齢：小学2年生、7歳

好きなこと：妖怪体操第1、第2、機関車トーマス
乃愛ちゃん (お姉ちゃん)

嫌いなこと：タオルぐるぐる巻き、暗い所

うりずんてどんなところ？：お友達とスタッフの皆さんと、楽しく安心して過ごせる所です。

メッセージ：

智揮はもちろん大変お世話になっていますが、私もいろいろな話を聞いてもらい、癒されています。

これからも、親子共々よろしくをお願いします。



第2回 Dream Night at the ZOO in 宇都宮動物園

平成 27 年 6 月 6 日 (土) 16:30 ~ 20:00

午前中、降っていた雨も、うりずん巨大でてる坊主のお陰で、すっかり止み、みんなの想いが通じました!! 毎回、子どもたちのために楽しい企画を考えてくださる荒井賢治園長をはじめ、動物園スタッフの皆様と、当日協力してくださったボランティアの皆様、参加して下さった利用者様に感謝申し上げます。素敵な時間をありがとうございました。(大久保佳澄)



キリンさんどうぞ



おとなしいね



今年も賑やか「うりZOOん」



集合写真 はいチーズ



わんわんショーのはじまり



ち、近い



いっぱい食べてね!



カレー美味しいよ〜



かわいいね



うりずん巨大でてる坊主

【参加されたご家族の感想】 ●初めての参加で、子どもだけでなく、夫婦共々楽しませてもらいました。吸引器など、荷物も多いと他の人に迷惑とも思い、なかなかレジャー施設へ行く機会もなく…子どもの意外な一面も見られて良かったです。

すごく良いイベントで、子どもたちも帰宅してから「今日は楽しかったね」と何回も話していました。今後も続けていただけるのなら、毎回参加させていただきたいと思います。

君と星座と光のシャワー

KOMAY

パーン パーン・・・

夜空を見上げれば、色とりどりの花たちがきれいに咲いては散っていくそれは、ほんの一瞬で瞬きさえも惜しくなる今も瞳の奥に焼きつく、あの日君と見ていた風景夏の星座が輝く頃に、今でも僕は思い出す光のシャワーと君の横顔

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援してくださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は、9月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様

あなたのキャリアにエールを



KEEP CARRIERE
キャリアキャリアエール

●●新しいスタッフの紹介●●



田中恭子

●はじめまして。介護福祉士の田中恭子(たなか きょうこ)と申します。平成 27 年 5 月より、笑顔いっぱいうりずんの仲間に加えて頂きました。

医療的ケアの現場は初めてで、まだまだ戸惑うことも多くありますが、ご利用者様・ご家族様が「楽しい」「嬉しい」「心地よい」時間を過ごして頂けるよう、努めて参ります。

どうぞ、よろしくお願い致します。

編集後記

暑い夏がやってきました。

うりずんも夏休みに入り

ますます賑やかになります。

うりずん一同、暑さに負けず

元気に過ごしていきたいと思ひます。

これからも変わらぬご支援

よろしくお願い致します。大森 美樹



うりずん通信・テレマカシー

第 14 号 2015 年 7 月 20 日発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん

〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丙357-14

TEL/FAX: 028-601-7733

Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス

NPO法人うりずん寄付者名簿(敬称略) 平成27年4月1日~平成27年6月30日(到着分)

ご寄付 4,211,000 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ214名(うち匿名希望53名)

*掲載順は都道府県の50音順になっております。

北海道 上磯郡木古内町 杉田 治 宮城県 大崎市 大石 寿美 三浦 正悦 栃木県 宇都宮市 青木 秀子 赤羽加代子 赤羽 隆子 荒井 南美 安藤 保 石川 恵子 今井 美静 上田由美子 宇都宮聖ヨハネ教会 臼井 佳子 太田 幸子 岡部 昇子 岡本寿美子 夏冬 春秋 金子 英紀 金子 敏子 金田 キヨ 川中子武保 瓦井 健一 (株)キープキャリエール 菊地 和子 菊地 月香 木寺 克之 小池 譲	宇都宮市 小池由美子 小池 療史 小林 英二 小林満里子 小堀 徹 駒場 哲子 斎藤 公則 佐々木佳子 佐藤 賢二 齋行 泰行 渋川 典子 清水 康子 白井 誠 関口 清美 関根 直久 五月女浩之 大門 亘 高城 健嗣 高田 悦子 滝澤由紀子 瀧田 玲子 田村 嘉應 長 重光 塚本 明子 土沢 薫 手塚 希 徳山 篤 床井 匡子 内藤さつき 奈良クニエ 橋本 正行	羽石 洋子 早川美奈子 (株)パワーホットメディカル ピノキオの会 平野 浩視 府川 琢磨 藤岡 浩美 古河 大輔 増淵 美歩 宮村 尚 麦倉 敬亮 村井佐代子 米良 聖子 門馬 芳子 矢野 浩美 ユー福祉タクシー 横塚 恭宏 吉井 渚 吉田 直樹 青野 浩子 井上登久子 大竹 伸子 斎藤 麻矢 鈴木 政子 高田 貴 富居登美子 栃木市 石河 不砂 小島 一夫 須永 哲央 堀井 久江 若狭 一美	佐野市 蓼田 和美 鹿沼市 轟野美恵子 下野市 石川由紀子 小島 好子 斎藤 慎二 村尾 捷利 日光市 旭山 友里 大嶋 洋子 大橋 康宏 加藤 浩治 木村内科医院 須佐 佳子 手塚 コウ 沼尾 泰子 長谷川興賢 長谷川 隆 福田 英子 矢野 一雄 山崎 久子 吉成 勇一 菊池 浩史 塚越佳世子 内納 静子 村上 八郎 さくら市 高橋 光夫 寺脇 立子 矢板市 藤本 早 那須塩原市 児玉 幸弘 野木町 田中 良治 壬生町 松野 直之 米内 美代	高根沢町 飯山 啓子 空と大地保育園職員一同 塩谷町 小野崎千鶴子 群馬県 高崎市 小笠原一夫 埼玉県 さいたま市 岡島 美朗 宮谷 博幸 川口市 高橋 潤 新座市 山丸 淳司 本庄市 坂本喜久枝 和光市 浅野 政子 千葉県 千葉市 柚崎 通介 印西市 イエス・キリスト・コミュニティ教会 東京都 足立区 村田 君江 台東区 青木 大祐 墨田区 永井 紀美 板橋区 米澤 純子 練馬区 櫻林郁之介 新宿区 秋山 正子 港区 酒井三貴子 渋谷区 市川 洵 東尾 愛子 杉並区 秋山 をね 世田谷区 上原 靖之 多摩市 楠本 郁子 東大和市 大塚 孝司 下川 和洋	立川市 宮田 章子 八王子市 小沢 浩 神奈川県 横浜市 尾崎 雄 中畝 治子 永田 幸雄 牧野カツコ 川崎市 吉岡 毅 横須賀市 荒井 泰夫 大和市 新田 文恵 藤沢市 田中真実子 平元 詢二 愛知県 名古屋市 安 大輔 三重県 南牟婁郡御浜町 奥野 正孝 滋賀県 長浜市 高橋 信義 高橋 和子 東近江市 立岡 眺 横田 哲朗 京都府 京都市 福富恵美子 大阪府 泉大津市 吉川かおり 福岡県 久留米市 福田 明子 熊本県 合志市 島津 智之
--	---	---	--	--	--

■個人賛助会員 (総数690名)中、214名の方が入会・更新くださいました。(うち匿名希望45名)

宮城県 大崎市 大石 春美 三浦 正悦 茨城県 結城市 渡辺 勇 古河市 植竹 忠 渡辺 壮一 栃木県 宇都宮市 赤羽加代子 阿久津敦子 荒井 南美 池本喜代正 石川 恵子 糸井 規雄 今井 美静 上田由美子 臼井 佳子 岡部 昇子 金子 英紀 亀野歌奈子 鴨志田好子 川中子武保 瓦井 健一 菊池 洋勝 菊地 月香 黒崎 ヒロ 小荷田忠幸 小林 英二 小林久美子 坂本多香恵 里村 泰行 三條 安子	宇都宮市 塩澤 達俊 柴田 敦子 柴田 和代 清水 康子 白井 誠 助川 勉 鈴木 勇二 五月女浩之 大門 亘 高木登茂子 高野 博子 田村 雅子 田村 嘉應 長 重光 塚本 明子 土沢 薫 手塚 希 豊田三枝子 奈良クニエ 箱石 充子 橋本 隆行 橋本 紀子 橋本 正行 羽石 洋子 早川美奈子 (株)パワーホットメディカル 比企 洋子 府川 琢磨 福田 勤 藤岡 浩美 増子 孝徳 松原 昌子	宇都宮市 麦倉 敬亮 村井佐代子 村田 昌子 村田 裕子 村田 隆一 米良 聖子 山越 篤子 渡辺 照美 小山市 青野 浩子 井上登久子 太田 秀樹 佐伯亜紀子 高田 貴 川嶋 陽子 小林 孝司 鹿沼市 貝賀 悦子 倉松 俊弘 高村 博 下野市 石川由紀子 小倉 睦美 小島 好子 村尾 捷利 大嶋 洋子 大橋 康宏 小貫美砂恵 須佐 佳子 手塚 コウ 沼尾 泰子 檜木田その 福田 英子 福田 栄子 矢野 一雄	日光市 山崎 久子 真岡市 曾根 俊彦 塚越佳世子 内納 静子 さくら市 加藤 朋子 那須烏山市 加瀬 元彦 横山 孝子 矢板市 石川真由美 藤本 早 大田原市 三浦知津子 那須塩原市 阿久津典子 児玉 幸弘 早乙女正次 上三川町 入江 成子 野沢貴美子 壬生町 君島 充宣 松野 直之 米内 美代 茂木町 高津戸英男 那珂川町 久保寺美智男 高根沢町 佐藤 正行 塩谷町 石下 和伸 小野崎千鶴子 埼玉県 さいたま市 藤本 真二 新座市 山丸 淳司 本庄市 坂本喜久枝 和光市 浅野 政子 千葉県 市川市 金屋 友子 東金市 高橋 淳子	東京都 台東区 青木 大祐 北区 篠崎とし子 板橋区 桜井 敏子 米澤 純子 港区 酒井三貴子 練馬区 櫻林郁之介 中野区 相澤 裕子 宇野 裕 宇野 雅子 新宿区 秋山 正子 松本 豊正 杉並区 磯崎 慶 渋谷区 東尾 愛子 世田谷区 大熊由紀子 中村 知夫 大田区 鈴木 央 府中市 麻生千恵美 国分寺市 鈴木 周志 広瀬 文子 多摩市 楠本 郁子 中山 茂樹 八王子市 大村 茂 小沢 浩 立川市 宮田 章子 東大和市 大塚 孝司 下川 和洋 神奈川県 横浜市 尾崎 雄 中畝 治子 牧野カツコ 横須賀市 荒井 泰夫	大和市 新田 文恵 藤沢市 平元 詢二 岐阜県 岐阜市 久保田芳則 三重県 南牟婁郡御浜町 奥野 正孝 滋賀県 大津市 鈴木 順子 長浜市 高橋 信義 高橋 和子 東近江市 横田 哲朗 兵庫県 神戸市 泉 和秀 西宮市 熊野 公子 石川県 小松市 清水まゆ美 中井奈穂子 岡山県 岡山市 高橋 素真 福岡県 久留米市 福田 明子 熊本県 合志市 島津 智之 宮崎県 日南市 池田 輔昭 沖縄県 那覇市 酒井 洋
---	---	---	---	--	--

■団体会員 (総団体66団体)中、30団体が入会・更新くださいました。(うち匿名希望 4名)

栃木県		宇都宮市	いちばらファミリークリニック	真岡市	真岡西部クリニック	滋賀県	
宇都宮市	ユー福祉タクシー		特定非営利活動法人サン・大谷	高根沢町	谷口医院	守山市	社会福祉法人 滋賀県障害児協会
	たいよう本舗		特定非営利活動法人 たからぎ	塩塩谷町	植木医院	長浜市	医療法人 布施クリニック
	栃木県看護協会		宇都宮協立診療所			福岡県	
	遠藤小児科医院	小山市	(株)フレンド	千葉県	久留米市 福田こどもクリニック		
	(株)ファーマーズ・フォレスト		小山メンタルクリニック	東京都			
	有村小児科医院	日光市	NPO 法人毎日クリスマス	愛媛県			
	おざわ小児科医院		木村内科医院				
社会福祉法人 晃丘会		NPO 法人手のひら会	松山市	いとう小児科			

★御礼「寄付ハイク」! 今年も県内のNPOが活動をPRしながら寄付を集める催しが行われ、うりずんも32名の方から総額 64,000 円のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。<(_)>

◆平成 27 年度第 1 回理事会報告

6月20日、慶應義塾大学医学部総合医科学術センターの会議室をお借りしてNPO法人うりずんの本年度の第1回理事会が開催されました。

決算報告では昨年度と同様、黒字決算となる一方、「事業収入」(契約自治体からの委託料と介護事業の給付金)だけでは依然として赤字となっており、うりずんの運営に「賛助会費と寄付金収入」が欠かせないことが再確

認されました。おかげさまで寄付金は昨年度約2倍となり、黒字幅も拡大しました。(※別表をご覧ください)

本年度は、新事業のための準備と「子どもと家族の新たな拠点(新うりずん)建設」のため、支援者の輪を広げながら寄付を募る「ファンレイジング」や助成金の獲得を積極的にすすめていくことが確認されました。

(報告者/我妻)

経常収入	(総収入額)	(事業費のみ)
事業収入	18,027,640	18,027,640
助成金	630,000	0
賛助会費・寄付金	8,817,457	0
その他	80,724	0
合 計	27,555,821	18,027,640
経常支出		
事業費	22,094,079	22,094,079
管理費	1,130,167	1,130,167
合 計	23,224,246	23,224,246
収支差額	4,331,575	-5,196,606

新うりずん準備室 Vol.1



竹宮先生と研究室の皆様

「新うりずん準備室」と題して、今回の通信から New コーナーとして、設けさせていただきました。ここでは、来年度オープンする新うりずんに向けての進捗状況をスタッフ目線で紹介させていただきます。

*

平成26年12月からプロジェクトチームを発足させ、新しいうりずんはどんな場所にしたいのか、どんなことを目指していきたいのか、スタッフ配置のこと、収支のことなど月1回の会議を重ねてきました。5月に入り、どんな建物にしていくのか、首都大学東京 都市環境学部 建築都市コース 竹宮健司教授および竹宮研究室の皆様

にご協力いただき、いくつかの福祉施設の様子を画像で見ながら、新うりずんの建物イメージを膨らませてきました。6月以降は、具体的に決めていかなければならないことが多く、毎週末に会議を行っています。

スタッフ一同、常にご利用者の目線に立ち、新うりずんで過ごすご利用者の姿を思い浮かべながら、新事業に夢を膨らませながら、一歩ずつ前に進んでいきたいと思っています。

次号では着工を目前に控えた建物イメージの詳細をご紹介しますかと思ひます。引き続き変わらぬご支援の程お願い申し上げます。(山崎あゆ美)

うりずんでは、来年4月の新事業スタートに向け
職員(常勤・非常勤)を大募集しています!

スタッフ募集

<募集職種>

看護師・介護士・ヘルパー・作業療法士・理学療法士など(保育士有資格者歓迎)

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか!

<事業内容>

医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービスなど

訪問看護に関心のある方もご一報ください。

* 詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

ボランティアも
大募集しています!

連絡先 ☎ 028-601-7733 (水・日・祝祭日はお休みです)